

## 原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2024年11月 検針分)

2024年6月～2024年8月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。

原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

なお、2024年11月分(10月使用・11月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「酷暑乗り切り緊急支援」が反映されています。

### ●平均原料価格

	単位	2024年5月	2024年6月	基準平均原料価格
		～ 2024年7月	～ 2024年8月	
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	93,830	94,610	46,100
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	96,800	94,820	
平均原料価格	円/トン	94,380	95,030	

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9541 + LPG平均価格 × 0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 95,030 - 46,100 = 48,900 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

### ●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})) - 10.0 \text{円} \times 1$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1: 政府支援で10.0円/m<sup>3</sup>(税込)が値引きされます。

### ●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A)	2024年11月 検針分	調整額 (B)-(A)
		基準単位料金	(B) 調整単位料金 ※3	
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	222.65	257.83	35.18
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	163.59	198.77	35.18

	単位	(A)	(B)	(B)-(A)
		2024年10月 ※2	2024年11月 ※3	
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	249.68	257.83	8.15
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	190.62	198.77	8.15

### ●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2024年11月 検針分の単位料金は、2024年10月 検針分 に比べて、1m<sup>3</sup>(45MJ)当り  
8.15 円(消費税込)、標準家庭(26m<sup>3</sup>)では月額 211 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	(A)	(B)	影響額 (B)-(A)
	2024年10月 ※2	2024年11月 ※3	
26	7,127	7,338	211

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた17.5円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きがされています。

※3: 政府支援を踏まえた10.0円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「酷暑乗り切り緊急支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)